

Seuil de 445 kanji B2.1

L'ensemble du sujet porte sur l'axe 8 du programme : **Territoire et mémoire.**

Il s'organise en deux parties :

1. Compréhension de l'écrit
2. Expression écrite

Vous disposez tout d'abord de **cinq minutes** pour prendre connaissance de l'**intégralité** du dossier.

Vous organiserez votre temps (1h30) comme vous le souhaitez pour **rendre compte en français** du document écrit (en suivant les indications données ci-dessous – partie 1) et pour **traiter en japonais le sujet d'expression écrite** (partie 2).

1. Compréhension de l'écrit (10 points)

Titre du document : ハチ公^{こう}

むかし、上野英三郎^{うえの ひでさぶろう}という東京大学の先生がハチ公^{こう}という犬^かを飼^かっていました。先生はハチ公^{こう}を大変可愛^{かわい}がり、ハチ公^{こう}も先生が大好きでした。先生が大学に出かける時、ハチ公^{こう}は家の近くの渋谷^{しぶや}の駅まで毎日必ず先生のお供^{とも}をしていました¹。そして夕方になり先生が帰って来る時間になると、また駅へ先生を迎え^{むか}に行っていました。時々、先生が帰って来るのが遅くなる日がありましたが、ハチ公^{こう}はどんなに遅くなくても必ず駅の前で待っていたのです。

でも、1925年5月21日、ハチ公^{こう}に送られて大学へ行った先生が、突然倒れてしまったのです。みんなはすぐに手当てをしましたが、先生は助かりませんでした。死んでしまったのですがハチ公^{こう}にはその事がわかりませんでした。ハチ公^{こう}は夕方になると先生を迎え^{むか}に駅までやって来て、そして先生を一晩中待って、朝になると家に帰り、また夕方になると先生を迎え^{むか}に駅までやって来たのです。そのハチ公^{こう}の姿^{すがた}を見た人たちは、目に涙^{なみだ}を浮かべました。

「ハチ公^{こう}、かわいそうになあ」

¹ お供する : accompagner



Modèle CCYC : ©DNE

Nom de famille (naissance) :

(Suivi s'il y a lieu, du nom d'usage)

Prénom(s) :

N° candidat :

N° d'inscription :

(Les numéros figurent sur la convocation.)

Né(e) le :



1.1

「死んだ先生を、毎日待っているなんて」

15 こうして帰って来ない先生をハチ公が迎えに行く日々が七年続いた時、ハチ公の事が新聞にのりました。するとそれを知った多くの人が、ハチ公を応援しました。駅の人、雨の降る日などは、ハチ公を駅の中で寝かせてあげました。そしてとうとう、十年が過ぎました。駅の人や近くの人が集まって、感心なハチ公の銅像²をつくる相談をしました。銅像が完成されたのは、ハチ公が先生を待つようになってから十二年目の事です。

現在では東京の渋谷駅前に建つ忠犬³ハチ公像は、全国的に知られています。渋谷の待ち合わせスポットで観光名所としても広く知られています。「忠犬ハチ公の日」もあります。毎年4月8日には、ハチの慰霊祭⁴が渋谷駅のハチ公前広場にて開催されています⁵。

福娘童話集の『忠犬ハチ公』、2019年8月4日・渋谷経済新聞より

Traitez en français les points ci-dessous :

- Donnez des informations sur le ou les personnages (identité, caractéristiques, liens/relations entre eux, motivations, difficultés qu'il(s) rencontre(nt), événements marquants qui le(s) touchent, sentiments, pensées, évolution...).
- Précisez le(s)/lieu(x) et l'époque/les époques concernée(s).
- Précisez les informations fournies dans le texte, les faits relatés et leur chronologie.
- Commentez cette phrase « 駅の人や近くの人が集まって、感心なハチ公の銅像をつくる相談をしました。 » (l.18-19).
- Précisez l'effet/ les effets recherchés par l'auteur.

2. Expression écrite (10 points)

Traitez en japonais et en 300 signes minimum l'UN des deux sujets suivants. Vous indiquerez sur votre copie le sujet choisi.

² 銅像 : statue

³ 忠犬 : chien fidèle

⁴ 慰霊祭 : commémoration

⁵ 開催する : organiser

Question A

あなたはハチ公^{こう}の話^{はなし}を聞いて、渋谷^{しごや}駅の像^{ぞう}を見に行きました。友だちにメールを書いて、印象^{いんしょう}に残^{のこ}った (graver dans la mémoire) ことについて話してください。

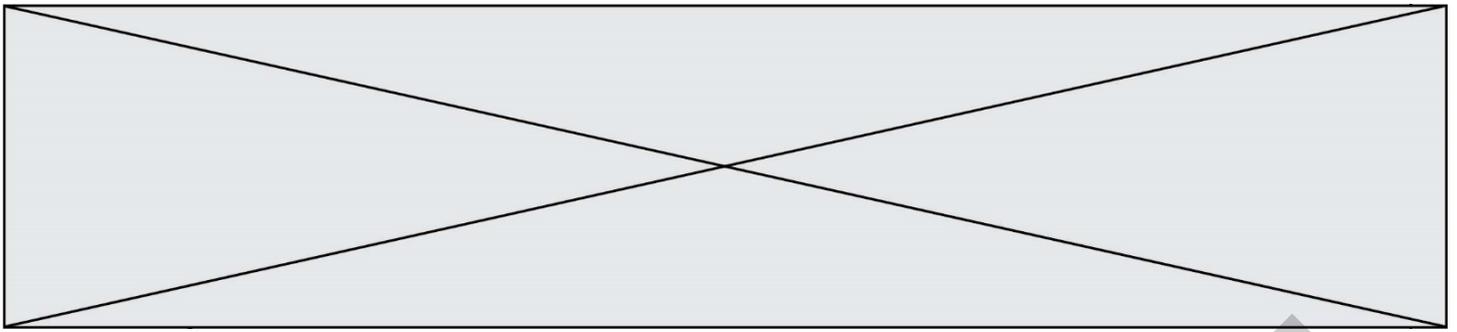
Question B

下にあるイメージを見てください。この像^{ぞう}は人間とペットの友情^{ゆうじょう} (amitié) をあらわしていると思いますか。



東京^{とうきょう}の上野^{うえの}にある忠犬^{ちゅうけん}ハチ公^{こう}像

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.



Seuil de 325 kanji B1.1

L'ensemble du sujet porte sur l'axe 8 du programme : **Territoire et mémoire.**

Il s'organise en deux parties :

1. Compréhension de l'écrit
2. Expression écrite

Vous disposez tout d'abord de **cinq minutes** pour prendre connaissance de l'**intégralité** du dossier.

Vous organiserez votre temps (1h30) comme vous le souhaitez pour **rendre compte en français** du document écrit (en suivant les indications données ci-dessous – partie 1) et pour **traiter en japonais le sujet d'expression écrite** (partie 2).

1. Compréhension de l'écrit (10 points)

Titre du document : ハチ公^{こう}

むかし、上野英三郎^{うえの ひでさぶろう}という東京大学の先生がハチ公^{こう}という犬を飼^かっていました。先生はハチ公^{こう}を大変可愛^{かわい}がり、ハチ公^{こう}も先生が大好きでした。先生が大学に出かける時、ハチ公^{こう}は家の近くの渋谷^{しぶや}の駅まで毎日^{かなら}必ず先生のお供^{とも}をしていました¹。そして夕方になり先生が帰^{むか}って来る時間になると、また駅へ先生を迎^{むか}えに行っていました。時々、先生が帰^{むか}って来るのが遅くなる日がありましたが、ハチ公^{こう}はどんなに遅くなっても必ず駅の前で待^{かなら}っていたのです。

でも、1925年5月21日、ハチ公^{こう}に送られて大学へ行った先生が、突然^{とつぜん}倒れてしまったのです。みんなはすぐに手当^てをしましたが、先生は助かりませんでした。死んでしまったのですがハチ公^{こう}にはその事がわかりませんでした。ハチ公^{こう}は夕方になると先生を迎^{むか}えに駅までやって来て、そして先生を一晩中待^{まち}って、朝になると家に帰り、また夕方になると先生を迎^{むか}えに駅までやって来たのです。そのハチ公^{こう}の姿^{すがた}を見た人たちは、目に涙^{なみだ}を浮か^{うか}べました。

「ハチ公^{こう}、かわいそうになあ」

¹ お供する : accompagner



Modèle CCYC : ©DNE

Nom de famille (naissance) :

(Suivi s'il y a lieu, du nom d'usage)

Prénom(s) :

N° candidat :

N° d'inscription :



Né(e) le :

(Les numéros figurent sur la convocation.)

1.1

「死んだ先生を、毎日待っているなんて」

15 こうして帰って来ない先生をハチ公が迎えに行く日々が七年続いた時、ハチ公の事が新聞にのりました。するとそれを知った多くの人が、ハチ公を応援しました。駅の人、雨の降る日などは、ハチ公を駅の中で寝かせてあげました。そしてとうとう、十年が過ぎました。駅の人や近くの人が集まって、感心なハチ公の銅像²をつくる相談をしました。銅像が完成³されたのは、ハチ公が先生を待つようになってから十二年目の事です。

現在では東京の渋谷駅前に建つ忠犬⁴ハチ公像は、全国的に知られています。渋谷の待ち合わせスポットで観光名所としても広く知られています。「忠犬ハチ公の日」もあります。毎年4月8日には、ハチの慰霊祭⁵が渋谷駅のハチ公前広場にて開催されています⁶。

ふくむすめどうわしゅう ちゅうけん こう しぶや けいさい
福娘童話集の『忠犬ハチ公』、2019年8月4日・渋谷経済新聞より

Traitez en français les points ci-dessous :

- Donnez des informations sur le ou les personnages (identité, caractéristiques, liens/relations entre eux, motivations, difficultés qu'il(s) rencontre(nt), événements marquants qui le(s) touchent, sentiments, pensées, évolution...).
- Précisez le(s)/lieu(x) et l'époque/les époques concernée(s).
- Précisez les informations fournies dans le texte, les faits relatés et leur chronologie.
- Commentez cette phrase « 駅の人や近くの人が集まって、感心なハチ公の銅像をつくる相談をしました。 » (l.18-19).
- Précisez l'effet/ les effets recherchés par l'auteur.

2. Expression écrite (10 points)

Traitez en japonais et en 200 signes minimum l'UN des deux sujets suivants. Vous indiquerez sur votre copie le sujet choisi.

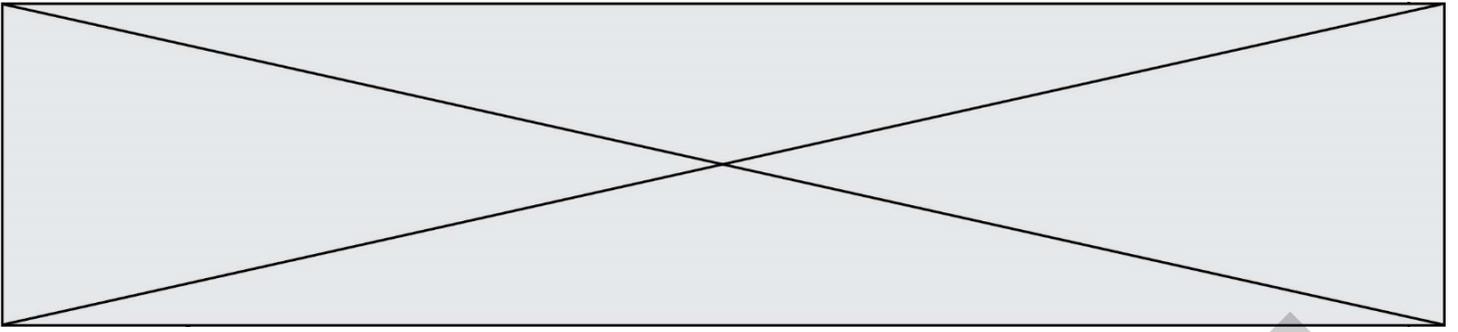
² 銅像 : statue en bronze

³ 完成する : achever

⁴ 忠犬 : chien fidèle

⁵ 慰霊祭 : commémoration

⁶ 開催する : organiser



Question A

あなたはハチ公^{こう}の話^わを聞いて、渋谷^{しぶや}駅の像^{ぞう}を見に行きました。友だちにメールを書いて、印象^{いんしょう}に残^{のこ}った (graver dans la mémoire) ことについて話してください。

Question B

下にあるイメージを見てください。この像^{ぞう}は人間とペットの友情^{ゆうじょう} (amitié) を表^{あらわ}していると思いますか。



東京^{とうきょう}の上野^{うえの}にある忠犬^{ちゅうけん}ハチ公^{こう}像

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

